

29 イカルチドリ

(チドリ目)

Charadrius placidus

兵庫県ランク: B

繁殖個体群:B 越冬個体群:― 通過個体群:B

環境省ランク:

種の概要

シベリア南東部から中国中・東部、朝鮮半島北部、日本などの温帯などで繁殖し、繁殖後は朝鮮半島南部、日本、中国南部、東南アジアなどに渡る。日本では本州、四国、九州で繁殖する。多くは繁殖後も繁殖地周辺に残るが、一部は南方に移動する。河川の中流域から上流域、湖沼、水田などに生息し、昆虫類やイトミズ類などを採食する。繁殖は主に河原の砂礫地を利用するが、造成地でも営巣する。

国内分布

北海道、礼文島、利尻島、天売島、本州、飛島、佐渡、隠岐、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、上三島諸島、伊豆諸島、小笠原群島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島



写真提供：梅津節雄

(性別：不明)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、★姫路市、★尼崎市、★明石市、★西宮市、洲本市、★伊丹市、相生市、★豊岡市、★加古川市、赤穂市、★西脇市、★宝塚市、★三木市、高砂市、★川西市、★小野市、★三田市、★加西市、養父市、★丹波市、★南あわじ市、朝来市、★淡路市、★宍粟市、★加東市、★たつの市、猪名川町、多可町、★稲美町、★神河町、太子町、★上郡町、佐用町、香美町、新温泉町、丹波篠山市

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個 体 数 激 減	分 布 域 激 減	餌 の 可 用 性 の 低 下	特 殊 競 争 圧	特 殊 捕 食 圧	特 殊 繁 殖 環 境	特 殊 採 餌 環 境	特 殊 休 息 環 境・	局 地 的 繁 殖	希 少
○	○	○			○	○	○		

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では周年生息し繁殖する。近年、主要な繁殖地である河原の砂礫地の遷移による草原化と人による過度な利用などにより繁殖環境が減少するとともに、繁殖成功率が低下している。

保護上の留意点

河川の砂礫環境の再生および繁殖期における河川敷の砂礫地への人の立ち入りを制限するなどの措置が必要。